

2018年度事業計画

事業方針

I 千葉ベタニヤホームの理念の確立

- 日本福音ルーテル派としてのキリスト教主義社会福祉の理念を確立する
- 本教会、ルーテル社会福祉協会及びるうてる法人会連合等との調整を図る

II 本部機能強化

理事会及び評議員会、施設長会の業務執行機関としての機能強化を図る必要がある。そのための人材確保をはじめとして、労務・財務管理、業務内容の構築など多くの課題があげられ、それに伴う財源の確保が急務である。

III 人材育成とスキルアップ

専門職・中間管理職・管理職の育成とスキルアップが求められており、個別生涯学習計画を作成し、人事評価制度の適正な運用を行う。

IV 法人設立 90 周年事業

1931年（昭和6年）より法人の働きがはじまり、間もなく90年を迎える。その90周年事業の企画運営を行うプロジェクトチームを立ち上げ、法人の歴史編集と出版、記念式典の準備にとりかかる。また、記念事業として新たな事業を創造していきたい。

V. 役員及び評議員構成

評議員	理事	監事
7名	6名	2名

VI. 理事会・評議員会開催計画

理事会	6月	9月	12月	2019年3月
評議員会	6月			

VII. 会議・委員会及び研修計画

1. 各会議及び委員会

広報委員会	4回／年	5月	6月	9月	10月
法人全役職員研修委員会	3回／年	6月	10月	2月	
利用者相談窓口制度委員会	1回／年	2月			
90周年事業プロジェクト 委員会	2回／年	5月	11月		
施設長会議	毎月				

2. 研修会

- ・利用者相談窓口制度職員研修会 2018年10月
- ・法人全役職員総会・研修会 2019年1月

VIII 後援会

法人の運営のために、後援会の活動(チャリティコンサート、バザー、広報誌の発行等)を通して千葉ベタニヤホームの働きをアピールしている。現状としては、法人事務局が担っている状態であり、法人の運営には直接関わらない人を見出し、中心になって活動していただけるような組織作りをしていく。また、様々なネットワークを活用し、広範囲に協力者をいただけるよう努力していきたい。

後援会年間活動予定

後援会役員会	3回／年			
総会 チャリティコンサート	1回／年	9月		
秋まつり バザー	2回／年	10月	11月	
各種イベント	2回／年	7月	2月	
後援会だより	2回／年	7月	12月	